

## 【別紙】第2回とっどりの魅力発信PR動画コンテスト 審査結果

### ○知事表彰（最優秀賞）1件

作者名・居住地	作品名	審査員の講評
F J (鳥取市)	私の故郷(ふるさと)	数えればキリのない鳥取の魅力を「色」や「海」などのカテゴリーごとに分けているあたり、簡潔にまとまっていて、最後まで飽きることなく見る事ができた。星空のタイムラプスをはじめ、一つ一つの素材のクオリティーが相当高く、画角にもとてもセンスを感じた。最後のキャッチコピーも素晴らしかった。

### ○協力企業賞（楽天賞）1件 ※知事表彰（優秀賞）と重複受賞

作者名・居住地	作品名	審査員の講評
いじり しんじ 井尻 親司 (島根県)	とっとりリモート	(山下氏) コロナ禍ならではの表現で県外の友人達に鳥取を紹介していくストーリー、とても心が暖まった。リモートで企画構成や素材撮影を行ったと思うが、映像の質も高く、何より皆さんの笑顔が素敵だった。 (楽天株)鳥取県の魅力を分かりやすく、親しみやすく表現されていた。それぞれの観光資源に対して簡潔な説明も入っており、目だけは無く耳からも情報を取り入れることができた。また、現在のコロナ禍において日常で利用されているTV会議を用いた表現によって、自分事として重ねながら、収束後に楽しみにしていることの一つである”旅”をイメージできた。

### ○知事表彰（優秀賞）3件

作者名・居住地	作品名	審査員の講評
しみず ようじ 清水 洋司 なかがわ ひろとし 中川 裕敏 (奈良県)	繋ぐ	映像のクオリティーの高さもさながら、オリジナル楽曲を使用するアイデアとスキルに感動した。音楽は言葉をより多くの人の心に響くメッセージに変換してくれる、とても便利なコンテンツであると改めて実感した。
7-R (鳥取市)	BRIGHTOTTORI (ブライツトトリ)	コロナ禍で奪われた楽しい時間にフォーカスするのではなく、スノボやカヤックなどの映像で、とても前向きで元気になることのできる映像だった。ジンバルをうまく使ったりして、素材ひとつひとつのクオリティーもとても高かった。
いのうえ たかみ 井上 貴文 (鳥取市)	MY HOMETOWN (マイホームタウン)	全体的に超クオリティーが高くて驚いた。特に空撮素材の画角やグレーディングは今回のコンテストで一番だと思う。海外を意識してあえて英語のナレーションを入れているあたりも素晴らしかった。